

高見順 小説家、詩人。転向の苦悩で登場、最新は詩集「死の淵より」。近代文学館設立に尽力し、貴重な日記も遺した。

たかみじゅん

韓国反日暴動1907 = 福井県三国町で、永井荷風の叔父の福井県知事と旧家の娘の間に生れたが、私生児として届けられ、**アライ** 創刊・1908 = 1歳：母が父を追って上京するのに従い、麻布に住んだが、以後、生涯実父と会うことは無かった。

明治天皇没・1912 = 5歳：

民本主義・・・1916 = **9歳**：

麻布東小学校，

原敬首相暗殺1921 = 14歳：

府立一中を経て，

治安維持法・1925 = **18歳**：

__高時代はダダリストとして過ごし，

__東大時代はコミュニストと、つねに時代の渦中を歩み，

海軍軍縮条約1930 = 23歳：東京帝国大学英文科を卒業。

満州事変・・・1931 = 24歳：

帝人疑獄事件1934 = **27歳**：__転向後，

二二六事件・1936 = 29歳：*その閱歴を振り返って胸のモダモダを吐き出すごとく書いた「故旧忘れ得べき」が第1回芥川賞候補となり，文壇に地歩を築く。当時、彼は「描写のうしろに寝てあられない」と独自の饒舌体を主張した。

日中戦争始・1937 = 30歳：

ファシズムにむかう時代の流れに抗し{人民文庫}の同人として散文精神を固守しようとしたが，

大政翼賛会・1940 = 33歳：「如何なる星の下に」では浅草の風俗を描く方に傾いた。

日米開戦・・・1941 = 34歳：軍報道班員として徴用され，南方に赴く。

創価学会検挙1943 = **36歳**：

敗戦・・・1945 = 38歳：

__戦後は，

新憲法施行・1947 = 40歳：*私生児という自己の出生の秘密にくだんだ「わが胸の底のここには」でスタート。
鎌倉アカデミアの教壇にも立った。

朝鮮戦争始・1950 = 43歳：詩集「樹木派」，

独立回復・・・1951 = 44歳：

メテ-事件・1952 = **45歳**：__豊富な資料によって「昭和文学盛衰史」を書き始め，

55年体制始・1955 = 48歳：アジア知識人会議(ランゲーン)・アジアペンクラブ大会(ダッカ)に出席。

なべ底不況・1957 = 50歳：*「昭和文学盛衰史」完成。

美智子妃・・・1959 = 52歳：「激流」連載開始。

安保闘争・・・1960 = 53歳：「いやな感じ」連載開始。

タイタイ病始・1961 = **54歳**：

TV宇田中継始1963 = 56歳：「激流」，「いやな感じ」など__力作を残し，

東京リビッ 1964 = 57歳：*食道癌の手術後の1年間に作った50余編の詩を収めた「死の淵より」を最後に，

大学紛争始・1965 = 58歳：__没した。文化功労者を追贈。

戦中から死に至るまでの日記を残し，日本近代文学館の設立にも尽力した。